



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2022/2023)

2022 ~ 2023 5 月号 (No916)

国 際 会 長 : 輝かそう、あなたの光を
アジア太平洋地域会長 : 新しい時代とともに、エレガントに変化を
西 日 本 区 理 事 : 原点を知り将来に生かす (立ち上げれワイズモットーと共に)
中 部 部 長 : 明るく 清く 美しく 一よき隣人として (Befriending)
名古屋クラブ会長 : empathy(エンパシー)共感する力を高めよう (他者の靴を履いてみる)

5 月例会プログラム

と き : 2023 年 5 月 9 日 (火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.
と ころ : 名古屋 YMCA・ZOOM

司 会 平野 実朗 君
開会宣言 会 長 戸田 真二 君
ワイズソング
聖書朗読・祈祷 谷川 修 君
プログラム :

1. 吉野 光汰 氏
南医療生協と私の出会いから、入職に至るまで
現在と今後の地域活動のあり方について
2. 中井 信幸 新担当主事の入会式。

ハッピーバースディ・諸報告・ニコボックス
閉会宣言
会 長 戸田 真二 君

例会での食事はありません。
ZOOMでの出席は可。

第 2 例 会

と き : 2023 年 5 月 15 日 (月) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.
と ころ : Zoom
プログラム : 下半期プログラム その他
※今期第二例会の曜日が変更になっています。ご注意ください。

6 月号 原稿担当者

巻頭言 深谷 聡君 5 月第一例会レポート 谷川 修君

会 長 戸田真二 書 記 川本、深谷
副 会 長 加藤明宏 会 計 平野、谷川
プリテン 渡辺、戸田、平野、久保田

南山ハーベストクラブ (仮称) について

川 本 龍 資

ここ最近のワイズ活動の中で最も強く印象に残っていることは、50 余年間共に活動してきた「名古屋南山ワイズメンズクラブ」の 6 月末でのワイズの活動終了のニュースである。名古屋 YMCA 初のランチである「南山ファミリー YMCA」の活動開始に伴い、設立された歴史を持つ。ただ単にクラブを閉じるというだけでなく「ああ、残念」という感情だけで特に強い印象ではないのだが、南山クラブの場合は、全てのメンバーがそのまま名古屋 YMCA の維持会員として、YMCA サービス・地域奉仕に特化した「南山ハーベストクラブ (仮称)」を設立され、その活動を継続するというのだ。主な活動内容は、「南山農園」の運営と管理で、今までと変わらず YMCA の子ども・若者たち (幼稚園、保育園、養育施設、日本語学校) および関連の有る施設などの子どもたちを招待し、収穫体験機会の提供、農作物の寄贈などを行なうという事だ。更には今後、YMCA 施設内の花壇などの整備も YMCA との共同で展開されると聞く。現在、会員・サポーターを募集中とのことである。

ここで改めてワイズメンズクラブの目的を振り返りたい (ロースタ見開きページを参照)。そこには、まず第 1 にと強調し「1.YMCA のためのサービスクラブ」とある。第 2 には「2. ワイズにふさわしい団体を支援する」とある。

3. から 6. 番目の目的の責任を果たせないのは「ワイズモットー」に相应しくないとの理由で南山クラブはワイズを脱退する。しかし、1.2. の活動を継続される！発展的解消以外のなにものでもない。

私は、ワイズメンとして、名古屋 YMCA 維持会員として「南山ハーベストクラブ (仮称)」をできる限り支援し、活動に加わり、共に社会に仕えていきたいと思っている。

4 月クラブ出席		B F		4 月 個 人 出 席										第 1 例会 ゲスト： 大橋洋平さん（講師）、西山えつこさん、高橋紀代子さん、川上直美さん、住和子さん、川瀬恒史さん、田口博之さん、中部キャビネット（部長公式訪問）：山内ミハルさん、荒川恭二さん、伊藤仁信さん、伊藤悦子さん、数澤淑子さん、グランパスクラブ：阿部一雄さん、早川政人さん 南山クラブ：荒川文門さん、近藤豊さん、杉山弘時さん、都築正和さん、深尾俊雄さん	
在 籍	17 名	切手	1928pt	小 尾	第1	第2	塩 田	R	平 野	第1	第2	第1	第2		
第 1 例会	11 名	4 月	現金 0pt	加 藤	○	R	鈴 木		深 谷	○		R			
メネット	0 名			川 口		相 馬	○	R	渡 辺						
ゲスト・ピジター	19 名			河 部		谷 川	○	○							
第 2 例会	6 名		小計 1928pt	川 本	○	R	戸 田	○	R						
メネット	0 名	7 月 4 月累計	切手 1992pt	木 本			中 村	○	○						
ゲスト・ピジター	0 名			久保田		西 村	○	R							
メーキャップ	1 名														
出席率	92%		合計 1992pt												
														○出席 R リモート出席 M メーキャップ	

5月 第一例会講師



吉野 光汰氏 プロフィール

サクソプレイヤー kota と申します。

始めてサクスを吹いたのは5歳のとき。

そのころ父親に買ってもらったアルトサクスは今も大切に使っています。そこから約20年経ち、たくさんの出会いがありました。

今日皆様とお会いできたこと、これも何かの縁です。

私の演奏が皆様の記憶にほんの少しでも残れば嬉しいです

■■■■ 第1例会レポート ■■■■

とき:2023年4月11日(火) 19:00~21:00

ところ:KKRホテル名古屋 福寿の間 & オンライン



講師1名、ゲスト6名、中部キャビネット5名、南山クラブ5名、グランパスクラブ2名、メン・メネット13名、総勢32名で久々に賑やかな例会となりました。講師は大橋洋平さん、医師生活30周年の2018年6

月、希少がんが発見されて手術。その後、過酷な闘病生活を綴った投稿が朝日新聞「声」欄に載って、大反響を呼びました。大橋さんとの出会いは、東海高校陸上部のOB会でした。年に1回の例会(呑み会?)で、1冊目を出版したばかりの時でした。その後、縁があって2021年4月「いのちの電話」の研修会で、「いのち」「傾聴」について語っていただき、今回の特別例会講師として呼びました。

3ヶタだった体重は40キロ以上減り、胃がないので食事はほんの少ししか食べられず、睡眠は2~3時間がやっとで、熟睡は難しいとのことでした。元気そうにお話しされる姿、ジョークを飛ばし、笑いをとる姿からは、なかなか想像できない日々の生活ぶりも伺いました。それなので余計に「足し算で、気い楽に。人生バンザイ」とのメッセージが、心に響いてきました。患者の立場から、緩和ケア医の立場からでないと、語り得ない言葉の数々に、笑いを忘れて考えさせ



られることが多かったです。「患者は苦しい」「話を聞いてもらえたら嬉しい」「できることはしたい」など、大橋さんならではの言葉だったと思いました。

願わくは、今後も多くの患者や私たち一般市民に、勇気を与え続ける活躍を願うばかりです。

(加藤 明宏)

ブリテン委員より
お願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員では把握できておりません。ワイズやYMCA 関係の行事に参加された方はその旨ブリテン委員にお知らせください。宜しくお願いします。

■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き：2023 年 4 月 17 日（月）19：00～21：00

ところ：Zoom リモート

1.2022-2023 年度下半期 例会プログラム

月日	会場	プログラム
5	9 火 YMCA & Zoom	①吉野光汰氏
	15 月 Zoom	②役員会（年間計画）
6	13 火 YMCA & Zoom	①和田芳子牧師（東海教会）
	19 月 Zoom	②役員会

5 月例会の講師プロフィールや演題など調整役：戸田、平野、谷川

5 月例会：中井信幸新担当主事の入会式。プリテンプログラムに追記。

（ランチョンバッジ作成：川本）

6 月例会の講師プロフィール、演題など調整役：平野、谷川

7 月例会：クラブ総会（書記・会計中心に準備開始）

8 月例会：納涼例会（ランチョン）を検討。

2. 4 月特別例会報告 レポート（加藤）

2023 年 4 月 11 日（火）19：00～21：00

KKRホテル名古屋にて

参加者 32 名（内 Zoom 1 名） 名古屋クラブ 10 名

メネット 2 名 中部 5 名 南山クラブ 5 名

グランパス 2 名 ゲスト 6 名 講師 1 名

クラブ負担額 39,420 円（内訳）

名古屋クラブ会員食費補助 11,000 円、

講師謝礼 20,000 円、会場費補助 8,420 円

※ゲスト参加者に写真を添えたお礼状を送り次につなげる
（担当：戸田・加藤）

3. 名古屋 YMCA・ワイズフェスティバル／デイキャンプ交流会

2023 年 4/22（土） 10：30～15：00

戸田川緑地公園 申し込み期限延長した

参加予定者：渡辺・川本・平野・戸田・谷川・加藤・中村・相馬

4. 第 26 回西日本区大会 熊本大会

2023 年 6 月 9 日（金）～6 月 11 日（日）

名古屋クラブからの参加予定者：

加藤・川口・川本・相馬・谷川・中村・西村・平野・深谷・渡辺

5. 2023-2024 ロースター確認：住所、アドレスなど変更がある場合は、戸田会長宛に 4 月末まで

【次期役員体制（案）】※日程都合で下記を案として区に提出する。（変更要望は会長まで）

6. 会則変更について：5 月例会で審議し採決実施する。

会則変更はクラブ規約により、クラブ員 2/3 以上出席の例会にてその 2/3 以上の承認が必要であることより、クラブメンバー宛に変更案の内容と委任状を 4 月中に配信する。

※委任状・オンライン参加による採決も可能ではあるが、極力出席するよう会長より要請があった。

7. YMCA より

5 月 4 日～6 日 全国 YMCA リーダー研修会（倉敷）、同日程で名古屋 YMCA リーダートレーニング（日和田）にて開催。

8. その他

- ・国際ワイズメネットプロジェクト献金 1 万円送金
- ・中部部長依頼のクラブ活動報告（7 月～3 月）め切 4/20 について、戸田会長作成の文書が提示されそれを提出する。
- ・2023 - 2024 地域奉仕・環境事業アンケートの依頼（提出期限：5/10）が有り、実施中のプログラム（愛実の会クリスマス、養護施設招待プログラム）に加え、南山ハーベストクラブ（仮称）への協力・支援・協働を今後の予定として追記する。
- ・5 月巻頭言（川本）4 月第一例会レポート（加藤）6 月巻頭言（深谷）5 月第一例会レポート（谷川）（毎月 20 日締め切り 渡辺メンまで）

2023-2024 年度 名古屋クラブ役員（案）

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	戸 田 真 二	Yサ・1-ス	加 藤 明 宏	プリテン	渡 辺 真 悟
副会長	加 藤 明 宏	〃	中 村 隆	〃	戸 田 真 二
書記	川 本 龍 資	EMC	渡 辺 真 悟	〃	久 保 田 啓
会計	平 野 実 郎	〃	塩 田 保	〃	平 野 実 郎
	谷 川 修	〃	河 部 薫	メール委員	川 本 龍 資
直前会長	平 野 実 郎	地域・環境	川 口 恵	ICT（広報）	鈴 木 貞 祥
クラブサービス	全 員	〃	谷 川 修	ICT（ZOOM）	渡 辺 真 悟
監事	西 村 清	国際・交流	平 野 実 郎	担当主事	中 井 信 幸
〃	木 本 精 之 助	〃	相 馬 静 香	メネット連絡員	相 馬 静 香
〃	小 尾 雅 彦	〃	深 谷 聡		



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

「時をよく用い、外部の人に対して賢くふるまいなさい。いつも、塩で味付けされた快い言葉で語りなさい。そうすれば、一人一人にどう答えるべきか分るでしょう。」

(コロサイの信徒への手紙 4章5、6節)

西 村 清

このコロサイの信徒への手紙は多くの書簡を書き送っているパウロの名前で書かれたように記されていますが、実は最近の研究の結果、パウロが書いたものではなく、パウロの名を借りて、この書簡に権威づけを与えるために、パウロによって書かれたようにみせかけたものです。

コロサイは小アジアの西に位置し、住人もユダヤ人以外のフリギア人やギリシャ人といった異邦人が主で、エパfrasによってキリスト教が伝えられ、形成された教会に書き送られたものです。しかし伝えられたキリスト教から逸脱し、異端的な教えに強い影響を受け、キリスト者の信仰がゆがめられていったため、この書簡が書かれたと思われる。

今こそクリスチャンは信仰をしっかり守り、また人々に信仰を伝え、賢くふるまいように勧めています。「時をよ

く用いて」とあります。この「時」はギリシャ語のカイロス(καίρος)で、「決定的な時、今こそその時」という意味です。ギリシャ語にはもう一つ、時という言葉があって、クロノス(χρόνος)があります。これは単に「過去に起こった」出来事、いわば時間の流れのような時を意味します。この言葉から英語になったのが chronicle で、年代記とか歴史という意味になります。

ここに用いられています「時を用いて」というのは、今が掛け替えのない時であり、いつでも、ではなく、今与えられている時を生かして、ワイズに入ってもらおうとする人に対して、塩で味付けされた快い言葉で語りかけていくことが大切だと語っているようです。

YMCA ニュース

ご存じの方も多いと思いますが、名古屋 YMCA にはロータリクラブの支援を受けて設立されるインターアクトクラブがあります。高校の外にあり、誰もが参加できる全国でも珍しい形態のクラブです。しばらく低迷していたクラブですが中高生の活動に再度力を入れた結果、今期は8名の登録者。10名を目標に活動をしています。この夏にはオーストラリア研修も復活し2名が参加します。中高生から大学生のユースリーダーへ。地道な取り組みが成果に繋がります。日韓ユースセミナーもソウルとのやり取りが始まり、8月後半には実施予定です。内向き志向といわれる青年に、生きた海外交流を経験してほしいと願います。

(中村 隆)

ハッピーバースディ

メン

7日 谷川 修 くん

メネット

24日 西村 牧子 さん

会計より
献金
のお願い

毎年西日本区が目標設定しているいくつかの献金の内、クラブ会計から一律で出す献金とメンバーの皆さんに協力をお願いする献金があります。後者はC S 献金:1,500 円 / 人 B F 献金:1,500 円 / 人です。ご協力いただける方は、会計に直接お渡しいただくか下記に送金下さい。会費納入時に送金いただいても結構です。

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ